

希少21 うらみ たき
裏見の滝コナラ遺伝資源



1. 森林管理署：日光森林管理署
2. 森林計画区：鬼怒川森林計画区
3. 所在地：栃木県日光市
4. 林小班：栃木県 日光市久次良町 250 の 1 国有林 617 ㍉
5. 面積：4.96 ha
6. 設定年月日：昭和 62 年（1987 年）裏見の滝コナラ林木遺伝資源保存林に設定
平成 30 年 4 月 1 日 旧裏見の滝コナラ林木遺伝資源保存林から名称変更
7. 法的規制：土砂流出防備保安林、国立公園第 1 種特別地域、鳥獣保護区
8. 設定目的：中間温帯林の低海拔地といった特殊な気候条件のもとに成立している、アカマツとコナラが混在した特徴的な群落形成され、学術上、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、中間温帯域においてアカマツとコナラが混在して生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。
9. 特 徴：標高 810～920m。
中禅寺湖下流大谷川支流荒沢にある「裏見の滝」上部の、南西向き斜面山麓部に位置する。高木層にコナラ、クリが優占し、アカマツが混生している。クリ・コナラの最大胸高直径は 60cm 程度。
10. 保護・管理及び利用に関する事項：禁伐、更新は原則として天然下種更新によることとする。

